

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

卵白による食物タンパク誘発胃腸症
1．研究の対象および研究対象期間 2018年4月1日から2024年12月31日までに昭和大学病院小児科で、卵白食物経口負荷試験(OFC)を実施し、食物タンパク誘発胃腸症の定義を満たした患者さん。
2．研究目的・方法 食物タンパク誘発胃腸症の原因食材として、鶏卵が多い。鶏卵のなかでも卵黄が多く、卵白は極めて少ない。また卵白は即時型アレルギーとの鑑別が非常に困難である。 今回卵白を原因食材とした食物タンパク誘発胃腸症に関して、過去に行った患者さんのOFCデータをもとに検証します。
3．研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025年12月31日まで
4．研究に用いる試料・情報の種類 対象となった患者さんの月齢、性別、食物アレルギー歴、入院日、診断月齢、寛解月齢、OFC歴、食物経口負荷量、アレルギー症状開始時間、出現した症状、総IgE抗体価、卵白・卵黄・オボムコイド特異的IgE抗体価、気管支喘息・アレルギー性鼻炎・アトピー性皮膚炎の合併を研究に用います。
5．外部への試料・情報の提供 該当いたしません
6．研究組織 研究責任者 昭和大学病院 小児科 山下 恒聖

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院 氏名：山下 恒聖

住所：〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8565(内線：4812)